

## 正月飾りつて何？

お正月には、各家々で年神様をお迎えします。としがみさま  
年神様はその年の恵方えほうより訪れ、一年間の家族の健康と幸福を授けてくださる神とされています。  
玄関のしめ縄飾りは年神様をお迎えするためのもので、家内が清浄な場であることや外から災厄が侵入するのを防ぐ等の意味を持ちます。しめ縄飾りは、年末の大掃除であるすす払いが終わった後お飾りするのが一般的ですが、一夜飾りとなる大晦日は避けます。しめ縄飾りの形態は様々ですが、中でも一般的なのは、しめ縄に白色もしくは紅白の紙垂しでを垂らし、その上に裏白やゆずり葉などの植物や橙などの果物が添えられます。また、門松は年神様をお招きするための依代よりしろ（神様が宿るもの）であると言われます。

正月飾りは、一般的に一月七日までお飾りし、十五日にとんど祭りや、左義長さぎながと呼ばれる、お焚き上げをされることが多いです。

